

公益財団法人ふじのくに未来財団

2019年度 事業計画書

～2019年4月1日～2020年3月31日～

2019年度事業方針と重点テーマ

持続可能な地域づくりのために

- ・ SDGs「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」による課題整理
- ・ 持続可能な地域資源（人財・情報・財源等）の循環システムの構築
- ・ SDGsをコミュニケーションツールとした協働推進

※SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連サミットで採択、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標。

【公益目的事業1】

地域の社会課題解決のための必要な地域資源の循環と、多様な主体参加と協働の推進

（1）寄付募集

個人や団体、企業等から地域課題解決のための寄付を広く募る

ア．テーマ指定

寄付者が選択する「テーマ指定」への寄付募集

- ・ 社会課題解決型（SDGs目標による設定）

イ．冠寄付

個人や企業など寄付者の思いをくんだオリジナル寄付プログラムへの募集

ウ．団体指定

寄付者が選択する課題解決「団体指定」への寄付募集

エ．財団運営管理寄付

財団の公益事業運営支援への寄付募集

オ．「賛助会員」の募集

- カ．上記の寄付の仕組みや募集方法等を見直し、地域のよりよい資金循環と社会貢献を実現する仕組みづくり

（2）課題解決活動への資金助成

ア．テーマ指定助成：テーマ別公募による資金助成

イ．冠基金助成：寄付者の意向をくんで設定したテーマ等による事業公募への資金助成

ウ．団体指定助成：指定寄付を受けた団体の事業申請による資金助成

エ．その他財団公益事業等による資金助成

【方法】必要資金の全部又は一部を助成する。

【選考】選考は分野に精通した専門家等からなる選考委員会に諮り、助成先及び助成金額を決定する。年2回予定。選考委員会は電磁的方法又はヒヤリングで、書面又はプレゼンテーションにより審査する。

オ. 過去3年間の助成事業成果や地域課題の現状、地域の声をもとに助成・選考などの仕組みと基金運営を見直し、助成事業の質を高める。事業計画作成説明会、支援の充実も図る。

(3) 寄付文化の創造

寄付や社会的投資などによる県民の社会貢献への参加やNPOの課題解決やスキルアップ、ファンドレイジング支援につなげる。

ア. 社会貢献しずおか大交流会

助成事業の成果報告を兼ね、寄付者やNPO等が出会い交流する会を開き、社会貢献に興味を持つ人の輪を広げるとともに実践につなげる。

イ. 学生社会貢献アワード

高校生や大学生のボランティア・社会貢献活動について発表し、若者が地域とつながる機会を創出する

ウ. 「遺贈寄付の窓口」の運営

全国レガシーギフト協会の静岡県窓口として遺贈寄付等の推進を図る

エ. 遺贈（相続、家族信託、社会的投資）等に関する勉強会

税理士等の専門家およびNPOをはじめ、個人企業などを対象に開催（1~2回程度）

エ. 「募金箱」「寄付付き自販機」「寄付付き商品」等の開発・販売支援

オ. 寄付者の情報管理データベース構築やIT活用支援等による資金調達力向上支援

(4) 社会課題解決経営のための資源提供

ア. NPO等社会課題解決にかかるセミナー、ワークショップ等の開催

イ. 人材育成事業

NPOや中間支援スタッフ等の人材育成

(5) コンサルティング

ア. プロボノ・専門家等募集・登録の仕組み等の構築

イ. 人材バンク登録の仕組み等を構築

・協働コーディネーターの発掘

ウ. 中間支援及びNPO基盤整備・コンサルティング等

・市町NPOセンター支援

・NPO事務支援（会計、広報等）

エ. CSRコンサルティング

(6) 社会課題とその解決に関する調査研究事業

ア. 地域課題や資金循環、そのニーズに関する研究会等の開催

地方創生、SDGs、社会的投資、SIBなど新しい資金の流れと活用
地域金融機関、企業、NPO推進議連等との勉強会

- イ. 実地取材・ヒヤリング等によるニーズ把握
 - 地域課題解決に取り組む NPO 調査、協働事例調査
- ウ. 課題把握の仕組みづくり検討
- エ. 休眠預金の資金分配団体の調査・検討
- オ. コレクティブインパクト事業の自立支援

(7) 社会課題とその解決に関する情報収集及び情報発信事業

- ア. 社会貢献情報誌の発行
 - 未来財団および地域コミュニティ財団の役割やビジョンを伝える情報誌を発行する
- イ. 説明会等の開催
 - 県東部、西部地域で財団、助成事業の説明会の開催
- ウ. Web サイト、メールマガジン、SNS 等の運営
- エ. 報告書、財団リーフレットの発行
 - SCC しずおかコピー大賞への参加「社会貢献活動に参加したくなるコピー」の活用
- オ. 上記情報発信・コミュニケーションの見直し

(8) 行政・企業・NPO 等との協働事業

- ア. ふじのくに NPO 活動センター、ふじのくに東部 NPO 活動センター運営（静岡県委託事業）
- イ. ふじのくにソーシャルビジネス支援ネットワークによる活動
 - ソーシャルビジネス資金調達相談会開催
- ウ. 行政や企業、団体等との協働事業の実施
- エ. 講師・委員派遣、研修等の受け入れ

【法人管理 基盤整備と強化】

- ア. 組織運営・事務局内部体制・管理の強化・合理化と基盤整備
- イ. 中期計画の策定
- ウ. 人材育成 職員研修等によるスキル向上やコミュニケーション強化
- エ. インターンシップやボランティア受け入れ体制の改善等